

冬号

進路だより

冬の寒さが厳しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回の進路だよりでは、高等部の在校生職能評価、進路校外学習、中学部・高等部合同の進路合同セミナー、保護者向け障害基礎年金学習会についてお伝えします。

高等部2年生 在校生職能評価

10月中旬、12月中旬の2クールに分けて、高等部2年生生徒4名が在校生職能評価に行きました。

3泊4日で様々な作業課題に取り組み、仕事をする上での自分の強みは何なのか等の客観評価を知るための貴重な体験をすることができました。慣れない環境で立ち作業が多いなか、最後まで作業をやり遂げることができたことも今後の成長につながると思います。保護者の皆さまには、初日と最終日の送迎ありがとうございました。

進路合同セミナー

昨年度に引き続き、12月12日に本校体育館で進路合同セミナーを行いました。

本校と関係を密にする市内外21か所の関係機関、福祉事業所に来ていただき、高等部、中学部の一部生徒、保護者を対象に説明会および、体験会をブース形式で行いました。

生徒たちは、それぞれ興味のあるブースへ話を聞きに行き、その事業所でされている作業の一部を体験させていただくことで、進路選択に向け貴重な情報を得ることができました。

参加してくださった関係機関にとっても、私たちにとっても、お互いを知るよい機会となりました。



保護者向け障害年金基礎学習会

進路セミナーと同じ日の午後3時から公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会および一般社団法人兵庫県知的障害者生活サポート協会のご支援をいただきながら社会保険労務士の松田康氏を講師にお招きして学習会を行いました。

学習会では、障害年金を受け取るための3つの要件として、①加入要件は初診日(出生日)に年金制度(二十歳)に加入していること。②年金保険料納付要件として、初診日前に一定期間分の年金保険料を納付しているか免除の手続きをしていること。③障がいの程度要件として、障害認定日に、障がいの状態が定められている程度にあてはまることこれらについて資料を基に詳しく説明していただきました。参加の保護者の皆さまも真剣に耳を傾けておられました。なお、いただいた資料が20部ほどまだ学校に保管してありますので希望される保護者様は、担任を通じてキャリア教育部までご連絡ください。



高等部3年生 進路校外学習

〈3年生〉

3年生は、丹波市役所 健康福祉部 障がい福祉課職員の方から卒業後、どんな時に市役所を利用すればいいのかを、お話ししていただきました。丹波市福祉まると相談についても説明していただき、「いろいろなお困りごとがあればいつでも相談に来てください。」とお話ししていただきました。その後、施設見学と窓口で模擬の書類を使って申込みの体験をさせていただきました。

卒業後の生活を見据え、必要な手続きや活用できるサービスについての情報を知ることができる貴重な機会となりました。

